

- 源平の内乱の最後となった② 1185年の戦いの名と、その戦いで平氏をほろぼした① 源頼朝の弟の名を、それぞれ書きなさい。

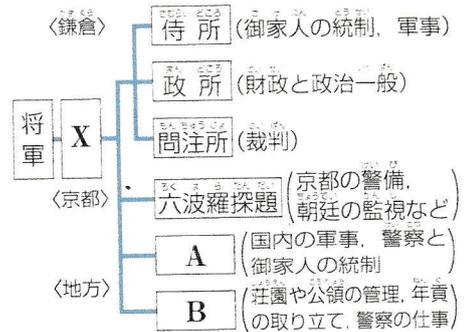
② (壇の浦の戦い)

① (源義経)

- 鎌倉幕府で将軍と主従関係を結んだ武士を何といいますか。(御家人)

- 鎌倉幕府のしくみを示した、右の資料のA、Bにあてはまる職の名を、それぞれ書きなさい。

A (守護) B (地頭)



- 資料のXの地位について行った、北条氏の政治を何といいますか。(執権政治)

- 資料の六波羅探題は、承久の乱ののちに京都におかれた職である。承久の乱をおこして敗れ、隠岐(島根県)に流された上皇は誰ですか。(後鳥羽上皇)

- 六波羅探題の仕事は、京都の警備と朝廷の監視のほか、どのようなことか。「西日本」、「統制」の2語を使って書きなさい。(西日本の御家人を統制すること。)

- 右の資料は、鎌倉幕府の北条泰時がある法律を制定したあとに、弟へ送った手紙の一部を要約したものである。

泰時が制定した法律は何とよばれるか。

(御成敗式目)

……このようにあらかじめ決めておかないと、その人の強いか弱いによって判決を下すことがおこったりしよう。身分の高い低いによらず、公平に裁判することができるように記録しておくのである。すこし律令のきまりとちがうところもあるが、武家の人々の便宜のために定めただけのことである。……

(北条泰時の手紙の一部要約)

またこの法律を制定した目的を、この法律を守るべき人々の身分がわかるように書きなさい。

(御家人の裁判を公平に行うため。)